

平和首長会議加盟自治体の皆様

平素より平和首長会議の活動にご支援・ご協力いただき、心より感謝申し上げます。  
平和首長会議の近況をお知らせします。

<<今号の内容>>

\*\*\*\*\*

- ◆国連加盟国に対し、国連の公開作業部会への参加を呼び掛ける公開書簡を发出
- ◆平和首長会議英国・アイルランド支部会議をマンチェスター市（英国）で開催
- ◆広島市長が北朝鮮のミサイル発射に関する抗議のコメントを発表
- ◆ヒロシマ発平和関連ニュース（中国新聞社ヒロシマ平和メディアセンター提供記事）
- ◆加盟都市の活動紹介
- ◆平和首長会議情報システムについてのご案内
- ◆平和首長会議メンバーシップ納付金に御協力をお願いします
- ◆被爆樹木の苗木等の配付事業及び「平和の灯」の分火事業のご案内
- ◆平和首長会議原爆ポスター展を開催しましょう！
- ◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！
- ◆1月の平和首長会議会長訪問
- ◆平和首長会議加盟自治体数：161カ国・地域 6,991自治体

\*\*\*\*\*

\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*

平和首長会議の最新ニュースはこちらでチェック！

ホームページ：<http://www.mayorsforpeace.org/jp/index.html>

フェイスブック：<https://www.facebook.com/mayorsforpeace>

「いいね！」をお待ちしています。

\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*

=====

**◆国連加盟国に対し、国連の公開作業部会への参加を呼び掛ける公開書簡を发出**

[1月22日]

昨年、国連総会において核兵器廃絶に向けた法的措置などを議論する公開作業部会の設置が決議され、1月28日、スイス・ジュネーブで同作業部会の組織会合が開催されました。

これに先立ち、平和首長会議では、全ての国連加盟国に対し、作業部会への積極的な参加と核兵器廃絶に向けた建設的な議論を呼び掛ける公開書簡を1月22日に发出しました。

この公開書簡は、全ての国連加盟国のほか、国連事務総長、国連軍縮上級代表、平和首長会議の全加盟都市、各国のNGO関係者に送付されました。

作業部会の初会合は、ジュネーブで2月22日から26日までの日程で開催され、その後、5月と8月にも会合が開かれる予定です。

▼公開書簡（平和首長会議ウェブサイト）：

[http://www.mayorsforpeace.org/jp/activites/statement/request/160122\\_OEWG\\_jp.pdf](http://www.mayorsforpeace.org/jp/activites/statement/request/160122_OEWG_jp.pdf)（日本語）

[http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/statement/request/160122\\_OEWG\\_en.pdf](http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/statement/request/160122_OEWG_en.pdf)（英語）

=====

**◆平和首長会議英国・アイルランド支部会議をマンチェスター市（英国）で開催**

[2月5日、マンチェスター市（英国）]

=====

2月5日、マンチェスター市役所において、英国・アイルランド支部会議が開催されました。マンチェスター副市長が議長を務め、同支部の今後の活動拡大や、支部における役員選任、メンバーシップ納付金の請求、英国・アイルランド地域における加盟都市拡大促進等について話し合われました。

会議では、支部事務局であるマンチェスター市が、支部を構成するリーダー的立場の加盟都市に対して、支部の副議長就任を依頼することが決定されました。さらに、今後、同支部加盟都市のより積極的な参加を促すため、平和、軍縮、人道問題等、幅広いテーマで活動を行うことの重要性が話し合われました。

さらに、次回支部会議をロンドンで開催すること、また、その際には通常の議事に加え、同支部加盟都市の間で関心の高いテーマについてセミナーを実施することについて検討されました。セミナーのテーマとして、核兵器問題、市議会において決議等を行うべき各種記念日、平和首長会議支援の具体的方策、英国・アイルランド地域の自治体に関係する人道問題などが挙げられました。

今回の会議には平和団体からも代表者が参加し、平和首長会議との今後の連携を確認しました。次回の支部会議は、6月下旬又は7月上旬に開催される予定です。

=====

### ◆広島市長が北朝鮮のミサイル発射に関する抗議のコメントを発表

[2月7日]

=====

2月7日、朝鮮民主主義人民共和国が「人工衛星」と称するミサイルを発射したと発表したことに對し、広島市長が抗議のコメントを発表しました。

▼広島市長コメント（広島市ウェブサイト）：

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1454890267614/index.html>

=====

### ◆ヒロシマ発平和関連ニュース（連載第16回）

[中国新聞社ヒロシマ平和メディアセンター提供記事]

=====

広島県内に住む被爆者でつくる広島県原爆被害者団体協議会（広島県被団協）が結成されて、今年5月で60年になります。原爆投下からの歳月とのずれは、被爆者が組織も援護施策もない「空白の10年」を強いられたことを物語っています。そして今は、高齢化で活動の担い手が減り、被爆者団体の解散が相次いでいます。原爆の惨状を体験し、核兵器は全人類の脅威だと訴える被爆者たちの記憶をどう継承し、世界に伝えていくか。1月下旬に広島市で開かれた広島県被団協の結成60年記念式典は、後を継ぐべき私たちの世代にあらためて課題を突き付けているようです。

関連記事は次のアドレスで読めます。

○核廃絶運動の継続誓う 広島県被団協60年式典

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=55873>

○「軍縮の人」に被爆者 米協会 サーローさんら選ぶ

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=55403>

○本通り商店街の象徴に別れ 広島アンデルセン 通常営業終了 全館建て替え 被爆壁は保存

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=55611>

○床面遺構 2カ所出土 原爆ドーム 耐震工事 数ヵ月延長へ 広島市

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=55983>

○「またか」不安・憤り 中国地方 被爆者ら核搭載懸念も 北朝鮮ミサイル発射

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=56136>

（ヒロシマ平和メディアセンター提供）

=====

### ◆加盟都市の活動紹介

=====

.....  
\*チエルヴィア（イタリア）

原爆投下70年関連行事の報告

-----  
チェルヴィア市は、2015年、原爆投下70年記念行事として、8月に平和をテーマとしたワークショップを、10月に被爆樹木二世（イチョウの苗木）の植樹式を実施しました。

▼行事報告と写真（英語）（平和首長会議ウェブサイト）：

[http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/memberscity/2016/Cervia/70th\\_events.html](http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/memberscity/2016/Cervia/70th_events.html)

▼加盟都市の活動（平和首長会議ウェブサイト）：

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/activites/memberscity/index.html>

<<貴自治体の平和活動の情報をお知らせください>>

平和首長会議ホームページの「加盟都市の活動」コーナーに掲載する情報をお待ちしています。

貴自治体における平和に関する様々な事業の情報をぜひお知らせください。

貴自治体のホームページにリンクする形でご紹介しますので、記事のタイトル、英語版の有無、リンク先等の詳細を、次のアドレスにご連絡ください。

▼Email: [mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp](mailto:mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp)

海外の各加盟都市で実施された被爆70年記念行事及び国際平和デー記念行事に関する情報を、以下のリンクからご覧いただけます。

▼被爆70年記念事業実施都市一覧（2月12日現在）（平和首長会議ウェブサイト）

[http://www.mayorsforpeace.org/jp/activites/projects/70th\\_anniversary/List\\_of\\_commemorative\\_events\\_J.pdf](http://www.mayorsforpeace.org/jp/activites/projects/70th_anniversary/List_of_commemorative_events_J.pdf)

=====

#### ◆平和首長会議情報システムについてのご案内

=====

平和首長会議では、加盟自治体間の情報共有促進を目的として、「平和首長会議情報システム」を運用しています。このシステムを利用して、各加盟自治体の情報の検索、各自治体の情報の更新等をしていただくことが可能です。平和首長会議の活動のために本システムを積極的に利用していただければ幸いです。

なお、首長や担当者の氏名・連絡先等、システムに登録している情報に変更が生じた場合は、平和首長会議事務局に修正依頼するのではなく、本システムにログインし、速やかに修正してください。各自治体の情報を常に最新のものに更新していただきますようお願いいたします。

システムの利用方法等については別途メールでお知らせしています。まだシステムを利用したことのない自治体の担当者の方は是非一度ログインしてみてください。

▼システムのURL: <https://www.mfpinfosys.org/>

平和首長会議情報システムに関するご質問等があれば、次のアドレスにお問い合わせください。

▼Email: [mfpssystem@pcf.city.hiroshima.jp](mailto:mfpssystem@pcf.city.hiroshima.jp)

=====

#### ◆平和首長会議メンバーシップ納付金に御協力をお願いします

=====

平和首長会議では、平成25年8月の第8回総会において、今後の活動を活発化し、より連帯意識の強化を図ることを目的に、メンバーシップ納付金制度の導入を決定し、今年度から1自治体当たり年額2,000円の負担をお願いすることとなりました。

加盟自治体の皆様へは、昨年5月12日付けのEメールで当該制度開始の案内を送付し、7月1日付けで請求書等を郵送しております。7月1日付けで送付した請求書の納付期限は9月30日（水）としていますが、まだ、納付していただけていない自治体の皆様におかれましては、納付が可能かどうか御連絡いただき、納付が可能な場合、年度内の納付をよろしくお願い申し上げます。

なお、仮に納付金を負担しない自治体があったとしても、その自治体に離脱を求めることはしない旨、第8回総会で決定していますので、そうした場合でも、引き続き平和首長会議に加盟していただき、住民の方々の平和な生活を守るため、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向け共に行動していただければ幸いです。

皆様の御協力をお願いいたします。

▼Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

▼FAX: 082-242-7452

=====

**◆被爆樹木の苗木等の配付事業及び「平和の灯」の分火事業のご案内**

=====

平和首長会議では、平成25年8月の第8回総会において策定された行動計画の具体的取組である被爆樹木の苗木の配付事業及び「平和の灯」の分火事業を昨年度から開始しました。

1月1日から31日までに、三鷹市（東京都）にアオギリを配付しました。

被爆樹木の苗木又は「平和の灯」の受け入れを希望される場合、所定の申請書をEメール又はFAXにて事務局までお送りください。

※被爆樹木の苗木の配付については、配付本数に限りがあるため、万一不足することになった場合は翌年度以降の送付となりますので、あらかじめご了承ください。

※両事業は、通年で行っているため特に申請期限はありません。また、来年度以降も継続して実施しますので、来年度以降の受け入れについても、是非ご検討いただければ幸いです。

▼Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

▼FAX: 082-242-7452

=====

**◆平和首長会議原爆ポスター展を開催しましょう！**

=====

平和首長会議では、第8回総会において策定された行動計画に沿った取組として、平和首長会議原爆ポスター展に国内外の加盟都市を挙げて取り組んでいます。

引き続き、ポスター展の開催にご協力ください。

※ポスター概要：標準サイズA2版、18枚

▼ポスター展の詳細及びポスターのダウンロード

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/ecbn/projects/poster/index.html>

=====

**◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！**

=====

2020年までの核兵器廃絶を実現するために最も効果的な方法は、世界のすべての国が「核兵器禁止条約」を締結することです。「核兵器禁止条約」とは、核兵器の製造、保有、使用等を全面的に禁止する条約です。

皆様のご協力により、2016年2月1日現在、2,237,440筆の署名が集まっています。

今後とも、全加盟都市を挙げて積極的に署名活動を展開しましょう。

（署名はインターネットからも可能です。）

▼署名用紙（PDF）

[http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/01\\_monthly Updating/11\\_petitionform\\_jp.pdf](http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/01_monthly Updating/11_petitionform_jp.pdf)

▼オンライン署名

<https://www.ssl-z.city.hiroshima.jp/pcf/jp/form.htm>

▼関連情報：広島市の市民署名活動の展開

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/00000000000000/1333414321137/index.html>

=====

**◆1月の平和首長会議会長訪問**

=====

松井一實広島市長・平和首長会議会長は、1月に次のような来訪者の表敬訪問を受けました。その際に平和首長会議の取組及び加盟要請への協力をお願いしました。

\*1月13日（水）ティエリー・ダナ 駐日フランス大使

\*1月14日（木）小川和也 駐ボスニア・ヘルツェゴビナ日本国特命全権大使

=====

◆平和首長会議加盟都市数：161 カ国・地域 6,991 自治体

=====

皆様のご理解とご協力により、今月 26 自治体が新たに加盟し、平和首長会議の加盟都市数は 2 月 1 日現在で 6,991 自治体（161 カ国・地域）となりました。

日本国内では、静岡県吉田町等 3 自治体（2 町 1 村）が加盟し、国内加盟都市数は 1,613 都市（加盟率 92.6%）となりました。

海外については、テヘラン平和博物館の呼び掛けにより、イランから 20 都市が加盟しました。これにより、同国の加盟都市数は 832 都市となりました。この他、インドネシア、ドイツから計 3 都市が新たに加盟しました。

引き続き近隣未加盟自治体や姉妹都市への働き掛けなど皆様のご支援をよろしく申し上げます。

▼2 月 1 日付新規加盟都市一覧

[http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/2016/newmembers1602\\_jp.pdf](http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/2016/newmembers1602_jp.pdf)

▼加盟自治体マップ

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/membercity/map.html>

\*\*\*本メールニュースに関するご意見、お問合せ、連絡先変更等は下記までご連絡ください\*\*\*

平和首長会議事務局

〒730-0811 広島市中区中島町 1-5

（公財）広島平和文化センター 国際部 平和連帯推進課

TEL:082-242-7821 FAX:082-242-7452

Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp